

川柳 250 年 川柳で歩く江戸・東京

4 月から毎月第 2 水曜日 午前 10 時現地集合

講師：尾藤 一泉（川柳学会専務理事、女子美術大学講師、武蔵野美術大学講師）

2007 年は、川柳発祥 250 年の記念すべき年です。この節目に、江戸で発祥した川柳という庶民文芸が生まれた背景を古川柳作品に探り、川柳史跡を訪ねながら江戸文化の香りを探しもとめて歩きます。また、江戸から東京に変わっても、脈々と受け継がれる文化を感じながら、一句ひねるのも楽しみです。会の後には、訪ね歩いた地元の名物を味わいながら歓談いたしましょう。



毎回約 10000 歩のウォーキングと頭の体操のコラボレーション。

4 月 11 日：江戸庶民の行楽地 < 飛鳥山の桜と王子稻荷 >

集合：JR 王子駅南口改札前

5 月 9 日：江戸の歓楽街 < 吉原と浄閑寺 > 附：一葉記念館

集合：東京メトロ・日比谷線・三ノ輪橋駅 出口前

6 月 13 日：坊主の遊びと江戸三大美女 < 谷中茶屋町と笠森お仙 > 附：上野東照宮

集合：JR 日暮里駅北口改札前

7 月 11 日：川柳のふるさと < 新堀端を歩く >（川柳寺とかっぱ橋道具街）

集合：都営大江戸線・浅草線「蔵前駅」A6 出口

8 月 8 日：江戸の大衆文化 < 浅草寺界限を歩く >

集合：浅草寺雷門前

9 月 12 日：江戸の文人墨客 < 三囲神社と向島百花園 > 言問団子・梅若塚

集合：東武伊勢崎線・業平橋駅下車 7 分ほか 牛島神社境内

* ゆかりの古川柳など古句をまじえ、江戸文化をご紹介します。

* 各回に囀目吟（現地で見聞したものを一句とする）を行い、後日句集とします。

* 毎回、地元の名物を昼食で楽しめます。各自ご負担（1500 円程度）ください。

当日になって体調不良や急用で欠席される場合は、午前 10 時までに 090-6310-2391(講座本部携帯)

入会金 / 5,250 円（65 歳以上無料）

日 時 / 第 2 水曜日《10:00~12:00》

受講料 / 6 か月《6 回》13,860 円

保険料 / 600 円（無税） 価格は税込みです。

当日ご用意いただくもの / 筆記用具、雨具など

申し込み・問合せ：03-3642-4301

読売日本テレビ文化センター講座本部